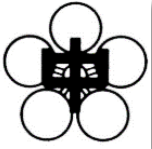


<校訓>白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



# 輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校  
学校だより  
平成 30 年度 第 19 号  
平成 31 年 1 月 24 日  
校長 水谷 智子

## 働き方改革に向けて

世の中の「働き方改革」の流れに合わせて、教員の働き方改革が取り上げられるようになりました。学校現場では、10 年前に比べて勤務時間が増加しており、授業や部活動に従事する時間が増えていることや業務範囲が拡大していることなどがその理由となっています。本校でも、若い先生方を中心に長時間勤務が常態化しています。そのため、本校では、7 月から板橋区のモデル校として IC カードによる出退勤管理（在校時間管理システム）を導入し、まず、勤務実態を正確に把握することにより「時間」への意識を高めてきました。東京都では、全ての都内公立学校で「週当たりの在校時間が 60 時間を超える教員をゼロにする」という目標を示していますが、本校の実態としては 11 月時点で約 3 割の教員が 60 時間を超えています。（9 月 10 月はさらに長時間勤務の実態がありました）板橋区でも「教職員の心身の健康保持の実現と、「誇り」と「やりがい」をもって専門性を発揮できる環境を整えることにより、質の高い教育活動の実現を図る」ことを目的として、「働き方改革推進プラン 2021」を策定中で、今後様々な施策が展開される予定です。

文部科学省の諮問機関である中央教育審議会では、今まで学校や先生方が担ってきた 14 の業務を、3 つの類型に整理しました。

### A 基本的には学校以外が担うべき業務

- ①登下校に関する対応 ②放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導された時の対応
- ③学校徴収金の徴収・管理 ④地域ボランティアとの連絡調整

### B 学校の業務ではあるが必ずしも教師が担う必要のない業務

- ⑤調査統計等への回答 ⑥児童生徒の休み時間における対応 ⑦校内清掃 ⑧部活動

### C 教師の業務だが負担軽減が可能な業務

- ⑨給食時の対応 ⑩授業準備 ⑪学習評価、成績処理 ⑫学校行事の準備・運営 ⑬進路指導
- ⑭支援が必要な児童生徒・家庭への対応

本校では、「生徒と向き合う時間を確保し、より良い授業を行うこと」を第一優先として、現在、校務の見直しを行っています。まず、会議・打ち合わせ時間を短縮するために、ICT の活用を促進すること、会議システムを見直すことなど、業務の効率化に取り組んでいます。また、学校行事の準備にかなり多くの時間が割かれていること、特に 2 学期の過密スケジュールを解消するために、来年度から数年間かけて、行事の精選や年間行事の組換えを行っていきます。さらに、学校の本来業務でないものについては、整理統合廃止したり、PTA や地域の方々をお願いしたりすることも考えています。

「子供たちのために」という使命感と責任感で頑張っている教員たちですが、オーバーワークで心身の健康を損なったり、自己研鑽の時間が取れなかったりするようでは、子供たちに良い教育をすることはできません。元気な笑顔で子供たちと接し、人間性を高め、より質の高い教育が行えるよう、教員たちにリフレッシュするための時間をいただければと思います。ご理解ご協力の程、よろしくお願いたします。

## ◎キャリアデザイン講座

1月19日(土)に、4名の講師をお招きして、1年生で「キャリアデザイン講座」を行いました。

講師は、JR 東日本・現新橋駅駅長の板垣道幸さん、元帝京幼稚園教諭・現聖徳大学大学院生の三島秀晃さん、管理栄養士・現高島二中栄養士の矢野友梨さん、理美容師・現国際理容美容専門学校学科長の長尾和則さんの4名でした。

各教室でお一人20分ずつお話をさせていただきました。お仕事の内容やその仕事に就くまでのこと、働くことの楽しさややりがい、大変なことなどをわかりやすくお話していただきました。普段使っている道具を見せていただいたり、制服・制帽姿を見せていただいたり、プレゼン資料で分かりやすく教えていただいたりしました。生徒たちはメモを取りながら、とても熱心にお話を聞いており、積極的に挙手して質問するなどとても意欲的でした。

講師の先生方も「生徒さんがしっかりと聞いてくれたので楽しく講話ができた」と笑顔で話してくれました。また、参観された保護者の方からも「キャリアデザイン講座は実際の現場の方の生の経験を語っておられるので、大変にいい学習になっていると思いました」との感想をいただきました。

このキャリアデザイン講座は、「地域人材の活用」ということで、学校支援地域本部のコーディネーターが数か月前から講師の方を探してくださっています。さらに多様な職種の方に講師としておいていただき、「働くこと」「学ぶこと」について生徒たちに伝えてくださるといいなと思っています。事後のまとめとして、講師の方々にお礼の手紙を送りましたので、一部紹介します。



### 長尾和則さんへ

私は長尾さんのお話を聞いて、挨拶や返事の大切さを改めて感じました。これらの当たり前のことがしっかりできる大人になりたいので、今のうちから意識して生活したいと思いました。そして、周りから認められるような人になりたいと思いました。

### 板垣道幸さんへ

働くことはお金をもらうだけでなく、人生を豊かにできるなどと聞いてとても勉強になりました。また、駅の中でも全然関わりのなさそうなところでも働いていてとても驚きました。「時間を守る」「元気に挨拶ができる」「決められたルールを守る」というのは仕事でも使うと聞いて、中学校と同じだなと思いました。

### 矢野友梨さんへ

矢野さんのお話を聞いて、中学生の時はまだじっくり考えてもいいのかなと思ったり、大きな夢を持っていてもいいのかなといろいろ考えることができました。また、学校の給食についてや管理栄養士の仕事についてもよく理解できたし、給食を残さずたくさん食べようと思いました。

### 三島秀晃さんへ

スライムの実験みたいな遊びは見ていて面白かったです。先生の「幼稚園児を一人の人間として尊敬理解する」という言葉を聞いた時、「自分も小さい時、幼稚園で先生にそんな風にされてたのか」と思い返してみたら、そんな気がしました。大学の先生になること、頑張ってください。

## 板橋区立小・中学校作品展のご案内

今年度は板橋区立美術館の改修工事のため、以下の通り、旧板橋第九小学校にて、小・中合同作品展が行われています。お近くですので、是非、ご観覧ください。

- 1 期間 1月19日(土)～1月29日(火) 9時30分～16時
- 2 場所 旧板橋第九小学校 体育館 (板橋区栄町6-1)
- 3 その他 駐車場はありません。(駐輪場はあります)

インフルエンザ  
警報発令中  
うがい手洗い!



Kaga Junior High School  
60th Anniversary